

もう一度、自宅での生活を！

令和5年3月に自宅で転倒され、多発性肋骨骨折、外傷性気胸により約2カ月入院、在宅復帰を目指しすこやか生野に入所されました。入院前はお一人で生活されていたため、セラピストの個別リハビリでは運搬動作を伴う歩行訓練や屋外歩行訓練を中心に行い、フロアスタッフとは歩行運動のほか、キッチンで飲み物の用意をご自身で行い、自分の席まで見守りのもと運んでいただくことを生活リハビリとして取り組まれました。洗濯物の整理整頓や着替えの準備もご自身でされるようになり、ADLの指標であるバーセルインデックスは75点から90点に改善しました。約3カ月の入所を経て、暮らし慣れたご自宅へ退所され、現在はすこやか生野の通所リハビリを利用されています。今後も住み慣れたご自宅で、安全に生活が続けることができるよう、すこやか生野スタッフ一同でサポートさせていただきます！



A様（入所）

体力測定	6月	8月
握力（右）	10.6kg	11.7kg
TUG	25.9秒	23.8秒
バーセルインデックス（ADL評価）	75点	90点

医療法人アエバ会
介護老人保健施設

すこやか生野

<https://www.aeba.or.jp>



アエバ会

検索

無料見学体験会随時実施中！

お気軽にお問い合わせください。



- 入所・短期入所
TEL：06-6717-8002（代表）
- 通所リハビリテーション
TEL：06-6717-8003（直通）
- 居宅介護支援事業所
TEL：06-6717-8033（直通）

すこやか生野入所の取り組み

すこやか生野では、自立支援介護を主体に各専門職による様々な取り組みを行っています。日々の取り組みを職員の資質向上に活かすために、多職種で定期的に事例検討会や研修会を開催し、取り組み内容の共有を行っています。

認知症ケア研修会

日本認知症学会専門医・指導医の草野院長による、認知症の研修会を開催しました。

認知症のタイプ別の特徴や、タイプ別のケアの方法、認知症の方への心優しい介護の必要性について学びました。



自立支援介護事例発表会

各職種での自立支援介護の取り組みの報告を定期的に事例発表会にて行っています。

入所の発表では活動量を上げるための基本ケア（水分・運動・食事・排泄）や介護スタッフによるフロアリハビリの取り組みの報告がありました。通所リハビリの発表では、ベッド上で食事をされていた方が座って食事ができるまでの取り組みの発表がありました。

今後も継続して各職種での取り組みの共有を行いよりよいケアに繋げていきます。



▶ 取り組み内容やケアについてのお問い合わせ

 **06-6717-8002 (代表)** 担当介護福祉士：木村・庵野

アエバ会グループご案内

アエバ会診療所 通所リハビリテーション・訪問リハビリテーション

通所リハビリテーションでは介護保険の認定を受けられた方を対象に、リハビリテーション特化型の1～2時間クラスと、食事・入浴とリハビリテーションを合わせた長時間型クラス（5～6時間、7～8時間）のサービスを提供しています。

訪問リハビリテーションでは、その方の生活動作の改善とQOLの向上のための活動と参加への取り組み、ご家族様への介助方法の指導、住環境の調整、福祉用具の選定なども行っています。

ご見学やご相談などお待ちしております。

☎ お問い合わせ

06-6715-0801 (直通)

担当：篠川

営業日：月・火・水・金・土
(祝祭日・年末年始を除く)